

YOKO SUZUKI TRIO

2024年に結成した、ピアニスト／作編曲家の鈴木瑠子率いるジャズトリオ。それぞれの精力的な音楽活動の傍ら、バンドとしても各地ライブハウスへの出演やジャズイベントへの出演など、活動の場を拡げる。このトリオに中林俊也、芹澤朋の二人を迎えたYOKO SUZUKI QUINTETは第41回浅草ジャズコンテストにおいて、グランプリ及び浅草ジャズ賞（観覧者投票1位）を受賞。ジャズスタンダードや、鈴木瑠子及びメンバーのオリジナル曲を中心に演奏する。

鈴木 瑠子 Yoko Suzuki

横浜市出身のジャズピアニストであり、作編曲家。国立音楽大学ジャズ専修を卒業後、パークリー音楽大学首席卒業。ジャズピアノを小曾根真氏、塩谷哲氏に、ジャズ作曲をGreg Hopkins氏、Bob Pilkington氏、Ayn Insetto氏に師事。若手作曲家のためのコンテスト、ジャズマガジン「DOWNBEAT」の43rd Annual Student Music Award、ASCAP Herb Alpert Young Jazz Composer Awardを受賞。2021年には、小曾根真 Featuring No Name Horsesの公演 "Tribute to Chick Corea" において、編曲者及び演奏者として出演。2023年、台湾のビブラフォン奏者 Debby Wang のアルバム「Aftertaste」に演奏者として、2024年にはチューバ四重奏ユニット Tubassadors のアルバム「ADVENTURE」に作曲者として参加。東京近郊での演奏活動を中心に、台湾で行われた Island Torch Festival、Oklahoma のチューバ奏者 Nicholas Beltchev への楽曲提供など、室内楽からビッグバンドまで幅広く作編曲家としても国内外で活動中。



北沢 大樹 Hiroki Kitazawa

ジャズドラマー。University of North Texas ジャズ学科を成績優秀者として卒業。University of Northern Colorado ではジャズ学科修士課程を首席で修了。18歳で渡米し、主にカリフォルニア、テキサス、コロラドの音楽シーンで活躍。師事したアーティストは、Dean Koba、Jeff HamiltonやEd Soph、Jim Whiteなど。在学中から10年以上全米で活動し、参加した仕事はテレビ局の番組や州のイベント、シンポジウムなど多岐にわたる。共演したアーティストは、Vince Mendoza、Greg Gisbert、Alex Sipiagin等。2020年、Wynton Marsalis 率いる Jazz At Lincoln Center に招かれ、同ホールで演奏する。帰国後は国内の活動だけではなく2023年には台湾で5回ツアーを行うなど、アジアで顕著な存在として活動して

小美濃 悠太 Yuta Omino

千葉大学文学部、一橋大学社会学研究科修了。大学在学中に演奏活動を開始し、日本を代表するミュージシャンの薫陶を受け、ツアーやレコーディングにも多数参加。ジャズ以外にも、小野リサ、東儀秀樹、古澤巖、Florin Niculescu など、幅広いジャンルのツアーに参加。ピアノトリオ Tre farger として、2015年に1stアルバム「Tre farger」、2016年にライブアルバム「Live at The Glee」をリリース。ヨーロッパとの交流も深め、ポーランド人ドラマー Albert Karch との共同プロジェクトでは、2018年にアルバム「Hare」をリリースし、コペンハーゲンジャズフェスティバルにも出演。2021年には待望の1st ソロアルバム「Bright October 14th」を発売。静謐な緊張感と深い音楽性が評価を得ている。



〒150-0042
渋谷区宇田川町 2-1
渋谷ホームズ B-15



03-6455-0088

ご予約・お問い合わせは、電話またはウェブサイトよりお願いします。



BODY&SOUL は1974年創業のジャズクラブです。落ち着いた店内で、毎夜ジャズの生演奏を行っています。ジャズミュージシャンの演奏を聞きながら様々なドリンク、欧風料理をお楽しみいただけます。(BODY&SOUL 公式 Website より)